

はぼまい 歯舞地区マリンビジョンニュース

Vol.29
2010.7



歯舞地区マリンビジョン協議会事務局では、地域協働の取組みにより作られた『歯舞地区マリンビジョン計画(平成19年3月策定)』の行動計画について、個々の推進状況など、活動の様子について「歯舞地区マリンビジョンニュース」を発行して、地域の皆様方にお知らせしています。

発行・編集：歯舞地区マリンビジョン協議会事務局

平成22年度歯舞地区マリンビジョン協議会 専門部会を開催

前号でもお知らせしましたとおり、4月30日に平成22年度「第1回マリンビジョン協議会」が開催され、今年度の実施事業計画案が承認されました。

これを受けて、7月9日(金)に専門部会が開催されました。当日は、漁業経営専門部会と漁村交流専門部会の合同、地域ブランド化専門部会と衛生環境専門部会の合同で開催されました。4部会の部会員ら40名が参加し、今年度の取り組み方針の再確認と具体的な取り組み方法について協議しました。

特に今年度は「歯舞市場食堂」の将来的な開設に向けて、8月下旬以降、一般のお客さんに「さんま刺し身定食」(650円)等を1日10食限定で食べてもらい、提供メニューや味の参考にするためアンケート調査を実施する予定です。



漁業経営専門部会・漁村交流専門部会の様子

また、「歯舞ブランド販売促進事業」として、昨年同様札幌や東京など主要首都圏で出展し、歯舞水産物や根室さんまロール寿司のPR活動を積極的に展開する予定です。

「アサリの潮干狩り事業」は、今年度は地元小・中学生を対象に水産教室として開催し、一般開放は次年度に実施する予定です。

このほか、第4回「歯舞こんぶ祭り」は8月29日(日)歯舞漁港西市場で開催することが決まりました。昨年は残念ながら雨の中の開催となりましたが、それでも大盛況のうちに終わりました。今年は天候に恵まれるよう期待しましょう！



地域ブランド化専門部会・衛生環境専門部会の様子

北海道マリンビジョン21促進期成会総会でコンテスト表彰

北海道マリンビジョン21促進期成会の総会が7月13日に開催され、あわせて「北海道マリンビジョン21コンテスト」の表彰式が行われました。歯舞地区マリンビジョン協議会は、二年連続で総合部門最高賞の「北海道開発局賞」を受賞し、竹内一義会長が表彰状を受け取りました。

同審査委員会は今年の2月に開催され、歯舞地区マリンビジョン協議会は、『歯舞』の地域ブランドの活用、水産業における食品加工・流通販売への業務展開、そして一昨年から開始している遊覧船の運航事業など、地域が一丸となって活性化へ向け取り組んでいる姿が高く評価されました。

地域マリンビジョンの事例報告の中で、松永紀雄専務は「今後も4専門部会の事業を拡大連携させ、さらなる地域特性を生かした活性化対策に全力を注ぎたい」と述べ、今後の活動計画などを報告しました。

一つ一つの取り組みが『歯舞』のPRにつながり、このように高く評価されることは大変嬉しいことです。今年さらには「歯舞市場食堂」の開設へ向けて具体的に準備を進める予定で、ますます魅力ある地域づくりを進めていきます！



表彰状を受け取る竹内会長



事例報告の様子



取り組み事例を報告する松永専務

「地曳網体験」… 悪天候で中止、小学生はガッカリ

7月12日（月）は歯舞地区マリンビジョンの「水産教室開催事業」のひとつである『第4回地曳網体験』の開催予定日でした。当日参加する予定だったのは、花咲小学校5年生55名です。

昨年も実施され、参加した子供達は「カレイ、コマイ、チカ、ハッカク」などを引き上げ大喜びでしたが、今年はいにくの悪天候のため、やむを得ず中止となりました。

水産教室は、根室の基幹産業である漁業を子供達に知ってもらおうと、2007年から始めた取り組みです。

今回は残念ながら中止となり参加予定の子供達もガッカリした様子でしたが、秋までにはもう一度開催し子供達に喜んでもらえるよう、歯舞地区マリンビジョン協議会も計画を立てる予定です。



昨年の地曳網体験の様子

■ 編集・発行・お問い合わせ ■

■編集・発行

歯舞地区マリンビジョン協議会事務局

■お問い合わせ

事務局 担当：根室市水産経済部水産港湾課水産振興担当

電話：0153-23-6111 FAX：0153-24-8692

